



報道関係者 各位

令和4年8月2日
名取市消防署

新型コロナ対策用陰圧シールドを全救急車に 配備しました

令和4年7月26日から名取市消防署救急隊に新型コロナウイルス感染防御対策の一環で東北初となる陰圧シールドREOを救急車全隊に装備し運用開始致しました。

当消防本部では新型コロナ対策として、救急車一台に陰圧シールドを装備し感染傷病者を搬送していましたが、名取市消防署の救急車五台全隊に陰圧シールドを装備し、どの救急隊でも二次感染対策を徹底して救急対応出来る体制をとりました。

【運用開始日】令和4年7月26日～

【今回導入する感染症救急用陰圧シールドREOについて】

- ・フード内を陰圧にすることにより、救急車内で活動する救急隊員へのウィルス暴露はほとんど無い状態を作り出すことができ、救急隊員への二次感染や次に搬送する傷病者への二次感染も防げる。
- ・一人でも短時間に設置できる構造で、急な対応が必要な場合でも、出動時間に影響することなく救急出動が行える。
- ・陰圧性能は、病院での感染病棟に求められる陰圧基準値の2.5 Paを上回る4 Paとなっており、救急車内の環境が二次感染しにくい環境となる。
- ・シールド内部が陰圧のため救急車内のエアコン気流がシールド内部に流れ込むため、シールド内の温度管理もでき感染者への負担が軽減となる。



【問い合わせ】

名取市消防署 救急救助係 長田・紺野（内線430）

TEL：022-382-3019 FAX：022-383-8711

※不在の場合は折り返しご連絡いたします。